

公社職員とともに、牧場で研修しませんか。



点滴のための保定



生まれたばかりの子牛

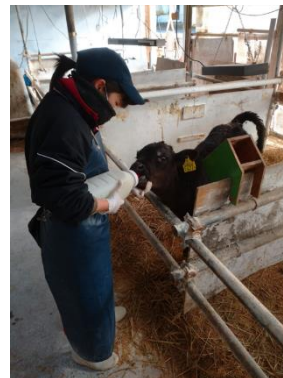
研修を支援する白石牧場職員

飼養管理技術

分娩監視システム「牛温恵」を活用した分娩管理技術の習得を支援します。



哺乳ロボットや人工哺乳などによる哺育管理技術習得を支援します。



哺乳ロボット

繁殖管理技術

発情発見システム「牛歩」を活用した発情管理技術習得を支援します。



人工授精、受精卵移植技術習得のほか、人工授精師資格取得を支援します。



メール通知機能



スマートフォンでグラフを確認

草地管理技術

草地管理、堆肥化技術習得を支援します。



【宮城が誇る仙台牛を生産する畜産経営をめざして】

令和7年度 畜産経営担い手育成・研修生募集概要

宮城県の肉用牛生産振興施設・みやぎ農業振興公社白石牧場（新規就農者育成総合対策研修施設：県知事認定）において、優良牛生産や委託・預託事業等により、大規模繁殖経営を担う次世代の人材育成を行います。

【家畜飼養頭数等】
 飼養頭数 約 620 頭
 年間子牛出荷頭数 約 250 頭
 草地面積 約 237ha



募集内容

募集対象者

- ① 満 18 才以上
- ② 性別・経験の有無は問わない
- ③ 心身ともに健康であること
- ④ 県内で畜産農家の担い手として就農意志があること
- ⑤ 普通自動車免許を有すること

募集時期・募集人員等

- ・ 募集時期：R 6 年 6 月 3 日～R 6 年 12 月 27 日。 募集人員：毎年 3 名程度
- ・ 詳細は、下記にお問い合わせください。

研修場所

公益社団法人みやぎ農業振興公社
 白石牧場
 宮城県白石市福岡深谷字正人壇 1-1

研修内容

- ・ 肉用牛の飼養管理に必要な知識・技術の習得
 （飼養管理・繁殖管理・人工哺育・人工授精・受精卵関連技術・畜産経営・衛生管理）
- ・ 飼養実習と基礎学習，就農準備の実践的研修
- ・ 粗飼料生産，放牧利用，たい肥処理

研修条件

- ・ 研修受講料は無料
 （国から一定要件のもと最大年 150 万の就農準備資金制度あり（公募期間注意））
- ・ 研修 原則 1 年単位とし最長で 2 年間
 （※短期研修等の希望は、別途相談）
- ・ 研修受講に係る個人負担
 （作業服・交通費・宿泊費は自己負担）
- ・ 傷害保険加入（個人負担）
- ・ 研修時間 8 時 30 分～17 時 15 分
 （12 時～13 時休み他、休憩時間あり）
- ・ 週休 2 日（土日），祝日休
- ・ 資格（人工授精師等）取得支援

研修内容等

研修修了者の声



牛の管理

家畜人工授精の技術を習得できた。優秀な子牛を生産したい。

実践を通じて、子牛の管理の仕方やエサの量の計算など、多くの知識や技術を学ぶことができた。



牛の見方を学ぶ

この研修は、「全農みやぎ」との協力事業として取り組み，県・市町村・JA グループ等関係機関が連携し，研修期間を含め就農・就職に向け支援します。

「お問い合わせ」は、こちらまで

公益社団法人 みやぎ農業振興公社担当部署：畜産・農村振興部研修事業担当
 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町 4 番 17 号 Tel 022-275-9193 Fax 022-275-9195

